

第124期
中間報告書

(2022年12月1日から2023年5月31日まで)

岡野バルブ製造株式会社

株主の皆様へ

2023年8月

代表取締役社長 岡野 武治

株主の皆様には、平素から格別のご支援を賜り、ご厚情の程心から御礼申し上げます。

さて、当社第124期中間期（2022年12月1日から2023年5月31日まで）を終了いたしましたので、事業の概況等につきましてご報告申し上げます。

事業の概況（連結）

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や企業の投資活動に緩やかな持ち直しの兆しが見られるなど経済活動が正常化しつつある一方で、長期化するウクライナ情勢による資源価格の高騰や円安の進行、金融不安など、経済活動に対する懸念材料も多く予断を許さない状況で推移いたしました。

発電プラント用バルブの製造販売およびメンテナンスを主要事業とする当社グループの事業環境につきましては、本年5月に成立したGX脱炭素電源法により原子力発電を活用する姿勢が明確に示されましたが、国内における未稼働原子力発電所の再稼働時期については未だ見通しが立っておらず、依然として不透明な状況が続いております。

このような事業環境の中、バルブ製造販売部門では、東海第二発電所、磯子火力発電所2号機、台湾の大林発電所1号機向けなど、国内外の発電所向けを中心とした販売を行いました。計画していた案件の一部が仕入れ部材の納入遅延等により下期へ延伸となったことから、売上高は前年同期を下回ることとなりました。

メンテナンス部門では、女川原子力発電所2号機および柏崎刈羽原子力発電所7号機の機器点検工事、福島第一原子力発電所1号機の弁点検工事、福島第一原子力発電所3号機の廃炉関連工事などの売上計上が堅調に推移した結果、売上高は前年同期を上回ることとなりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,076百万円（前年同期比9.3%減）となりました。一方、利益面につきましては、採算性の高い取替部品の販売比率が高くなったことや採算管理の徹底により原価低減に注力した結果、営業利益204百万円（前年同期比25.3%増）、経常利益258百万円（前年同期比26.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益237百万円（前年同期比24.1%増）となりました。

中間配当金につきましては、期初に公表しておりましたとおり無配とさせていただきます。株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第3四半期以降におきましては、バルブ製造販売部門では、東海第二発電所、女川原子力発電所2号機、島根原子力発電所2号機、五井火力発電所1号機～3号機、八代バイオマス発電所など、主に国内の原子力・火力発電所向けの弁販売を予定しております。また、メンテナンス部門では、女川原子力発電所2号機、東通原子力発電所1号機の機器点検工事、福島第一原子力発電所3号機の廃炉関連工事などを予定しており、期末にかけて売上高、利益面ともに期初予想値と同水準で推移するものと見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第2四半期 連結貸借対照表

2023年5月31日現在

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	7,950	流 動 負 債	1,075
現金及び預金	3,493	買 掛 金	300
受取手形、売掛金及び契約資産	2,772	1年内返済予定の長期借入金	312
製 品	75	未 払 費 用	129
仕 掛 品	1,394	未 払 法 人 税 等	73
原 材 料	144	賞 与 引 当 金	146
そ の 他	70	そ の 他 の 引 当 金	24
固 定 資 産	4,198	そ の 他	88
有 形 固 定 資 産	2,696	固 定 負 債	1,571
建 物 及 び 構 築 物	1,382	長 期 借 入 金	992
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	970	長 期 未 払 金	41
そ の 他	343	退 職 給 付 に 係 る 負 債	530
無 形 固 定 資 産	42	そ の 他	7
投 資 そ の 他 の 資 産	1,458	負 債 合 計	2,647
投 資 有 価 証 券	640	純 資 産 の 部	
繰 延 税 金 資 産	229	株 主 資 本	9,372
投 資 不 動 産	515	資 本 金	1,286
そ の 他	77	資 本 剰 余 金	544
貸 倒 引 当 金	△3	利 益 剰 余 金	8,087
資 産 合 計	12,149	自 己 株 式	△545
		そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	129
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	48
		退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額	80
		純 資 産 合 計	9,501
		負 債 ・ 純 資 産 合 計	12,149

第2四半期 連結損益計算書

2022年12月1日から2023年5月31日まで

(単位：百万円)

売上高		3,076
売上原価		2,398
売上総利益		677
販売費及び一般管理費		473
営業利益		204
営業外収益		67
受取利息及び配当金	4	
持分法による投資利益	33	
受取賃貸料	12	
補助金収入 その他	2 13	
営業外費用		12
支払利息	2	
減価償却費	1	
固定資産除却損	0	
支払保管料 その他	8 0	
経常利益		258
税金等調整前四半期純利益		258
法人税、住民税及び事業税	55	
法人税等調整額	△33	21
四半期純利益		237
親会社株主に帰属する四半期純利益		237

役

員

(2023年5月31日現在)

代表取締役社長	岡野武治
取締役	木村浩一
取締役	丹野信康
取締役	石田仁
取締役	菊池勇太
取締役	常盤木龍治
取締役	(監査等委員) 寺脇豊
社外取締役	(監査等委員) 相浦圭太
社外取締役	(監査等委員) 刈上耕司

会社の概要

(2023年5月31日現在)

商号	岡野バルブ製造株式会社 OKANO VALVE MFG. CO. LTD.
本社所在地	北九州市門司区中町1番14号
創業	1926年11月3日
設立	1936年2月21日
資本金	1,286,250,000円
上場取引所	東京（スタンダード市場）、福岡
従業員数	189名
主要な営業品目	バルブ 高温・高圧用鋳鍛鋼弁／中・低圧用鋳鍛鋼弁 低温・超低温用鋳鍛鋼弁／原子力発電用鋳鍛鋼弁 船用船級鋳鍛鋼弁／石油精製・石油化学用弁 各種安全弁ならびにレリーフ弁 各種自動調整弁ならびに減圧弁／蒸気変換弁 フッ素樹脂ライニング弁／バタフライ弁 鋳鋼品 各種バルブ鋳鋼素材／鋳鋼接続管／各種鋳鋼高圧容器 船用タービンケーシングならびにディーゼル部品 メンテナンス 自動摺合機器 弁座取替補修機器・弁座ステライト盛替補修機器 VQ-Oracle（電動機器遠隔診断装置）／バルブメンテナンス工事

事業所

(2023年5月31日現在)

本社	〒800-8601 北九州市門司区中町1番14号 TEL 093(372)1131
X-BORDER KOZA	〒904-0004 沖縄県沖縄市中央1丁目15番14号
S-TOKYO	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16番5号
東京営業所	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16番5号S-TOKYO 6F TEL 03(6231)1300
大阪営業所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目18番5号 TEL 06(6190)4601
九州事業所	〒824-0038 福岡県行橋市西泉4丁目4番1号 TEL 0930(23)0023
柏崎刈羽事業所	〒945-0016 新潟県柏崎市青山町小丸山3番1号 TEL 0257(45)5050
福島事業所	〒979-0601 福島県双葉郡楡葉町大字波倉細谷74番5号 TEL 0240(25)5588
東北事業所	〒986-0856 宮城県石巻市大街道南5丁目2番2号 TEL 0225(96)2260
北海道事業所	〒053-0031 北海道苫小牧市春日町2丁目16番5号 TEL 0144(33)2530
大阪事業所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目18番5号 TEL 06(6190)4602
行橋工場	〒824-0038 福岡県行橋市西泉4丁目4番1号 TEL 0930(23)0026

上記のほかにメンテナンス拠点として出張所を全国に3ヶ所配置しております。

株 主 メ モ

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	毎年2月
基準日	毎年11月30日 このほか必要がある場合は、あらかじめ公告をもってお知らせいたします。
剰余金配当の基準日	期末配当金 11月30日 中間配当金 5月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ 信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目3番3号 TEL 0120-288-324 (通話料無料)
公 告 方 法	電子公告 (https://www.okano-valve.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、みずほ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、みずほ信託銀行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

SUPERO

OKANO

The Spirit of Manufacturing